

2. 調査の目的と方法

概要

この調査は、吹田市内の自然のようす（生物の種類や主な分布など）を調べて記録し、今後の環境保全などに役立てることを目的としたものです。

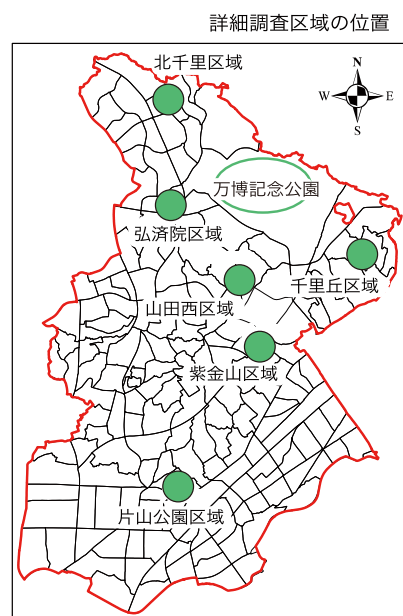
吹田市では、平成 14 年（2002 年）3 月に 2 年間の自然環境調査結果をまとめて、「すいたの自然 2001」を発行しました。

今回の調査では、多少の改良を加えつつも、当時の調査とほぼ同じ方法・場所で 10 年ぶりに実施しました。

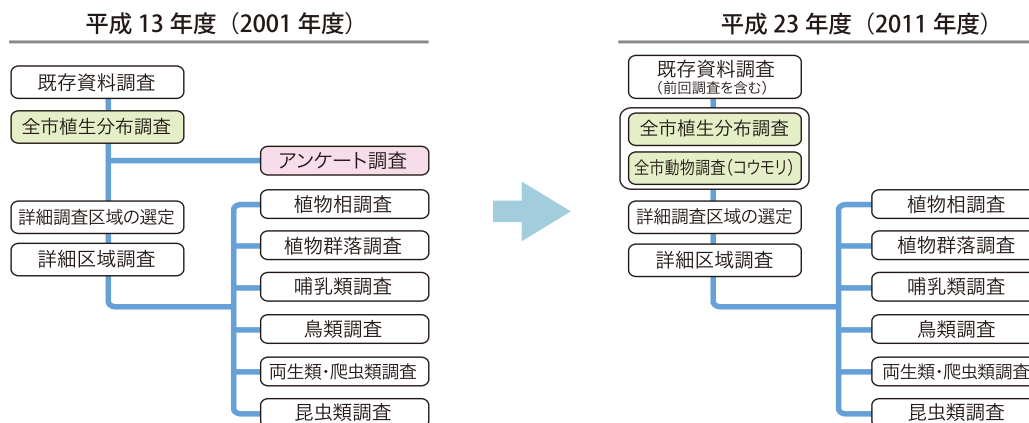
調査は、①吹田市全域の調査と、②特に選んだ市内 6 区域での調査とに分けて行い、それぞれ結果を整理しました。前回の市全域における調査では対象項目を植生と動物アンケートとしましたが、今回はアンケートは行わずコウモリの調査を行いました。コウモリが夕方などに飛んでいることは良く知られていますが、これまで調査されておらず実態が判っていなかったためです。また、前回の調査では、植生については結果を紙の地図上に色を塗る方法によって整理しましたが、今回の調査では前回と今回の植生調査結果を合わせてコンピュータデータとして入力し、パソコン画面上での表示や計算などができるようにしました。

これらの変更とともに、②では状況の変化に合わせて調査区域を少し変更しました。

今後、これらの結果は、本市環境部で構築している「環境情報データベース」に反映するとともに、総合的な環境政策の推進などに役立てる予定です。



調査の構成



調査のようす



自動カメラ設置のようす



FIT（昆虫トラップ）設置のようす



タケ・広葉樹混交林の調査風景